

# OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students  
アジア研究国際学会



## プロフィール (Profile)

氏名 (Name) Galsanjimed Enkhzul  
所属 (School) 大阪府立大学人間社会学研究科  
学年 (Grade) 後期博士課程 2年  
留学先 (Name of overseas institution)  
モンゴル国立大学  
留学期間 (study abroad period)  
2018年5月9日～5月24日  
記入日 (Date) 2018年5月30日

## 留学レポート Study Abroad Report

2018年5月18日にモンゴル国立大学で開催された第四回アジア研究国際学会に参加し、アジア研究の中の日本研究分野で「モンゴル国における日系企業の人事制度に関する研究」というテーマで発表しました。5月17日に開催校であるモンゴル国立大学、総合科学部人文学部、アジア学科の日本部門のエンフジャルガル教授のご厚意により、研究室を訪問させていただき、相互の研究交流の機会を持つことができました。

まず、エンフジャルガル教授にモンゴル国立大学の概要のご説明と私が在学していたときとの組織変更があったことを説明して頂き、日本語部門の説明をして頂きました。



エンフジャルガル教授と日本部門研究室にて



日本部門の研究室

私の方からは、日本の大阪府立大学で研究を行なっていることをお伝えし、先生からモンゴル国立大学と日本語部門の紹介のパンフレットをいただき、共同研究を大阪府立大学とできることも言って頂き、私達も共同研究ができることを話し合いました。

最後に、次の日に国際学会でエンフジャルガル先生が私のコメンテーターをしてくれることを知り、私の研究に興味を持ってくださったので学会での発表を楽しみにしていることを伝えてくれました。

私は、モンゴル国立大学の中国語学科を卒業したので、日本部門の先生方と親しく知り合う機会がなかなかありませんでした。今回の国際学会を通じて、モンゴル国立大学、モンゴル教育大学、モンゴル技術大学のモンゴルで日本語研究、日本研究の分野において活躍なさっている先生方とお会いすることができました。

また、学会終了後に学会に参加くださったモンゴル国立大学国際関係公共政策学科の学長のバトトラガ教授から連絡があり、私の研究と発表に興味を持ってくださったので、一緒にお食事をしながらモンゴルと日本について様々なお話をしました。

以上から国際学会に参加することは自分の研究活動について様々な方に紹介するだけでなく、有名な教授に出会うチャンスであり、もっと研究を進歩させる有意義な機会であることを今回の国際学会参加でわかりました。今後も、モンゴルに関する共同研究を行うチャンスがあれば、モンゴルの有名な先生がたとできるというお話がでたのでとても嬉しかったです。今後も、できる限りこのような国際学会を通じた交流を行いたいと思っております。



日本部門の時間割



アジア研究国際学会



大学時代の教授方と共にアジア研究国際学会に参加したので記念写真を撮りました